



札幌市立澄川中学校 学校だより

郷音

令和8年（2025年）4月10日

第1号

<https://www.sumikawa-j.sapporo-c.ed.jp/>

入学式 学校長式辞

校長 杉田 勝

今年は例年になく積雪が多く、いたるところに雪の山が残っていましたが、その姿もほとんど見られなくなり、代わりに木々の新芽が膨らみ暖かい日差しが差し込む季節になりました。この佳き日に、札幌市立澄川中学校に入学する165名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

期待に胸を膨らませて入学してきた皆さんに澄川中学校の学校教育目標を紹介します。

一つ目は「進んで学び、粘り強く実践する生徒」です。皆さん、これから始まる中学校生活で、何を学ぼうと思っていますか？教科の学習はもちろん、部活動や行事、日常の生活の中で学ぶことがたくさんあります。意欲的に学んでください。私は学び方には2種類あると思います。一つは深く学ぶこと。興味のあることや好きなことをとことん探究する学び方です。もう一つは広く学ぶことです。一見関係がないことのように感じる学んだこと同士が皆さんの中でつながり、大きな成果につながる場合があります。少しわかりづらいので例を挙げましょう。国語のスピーチ授業で学んだ、言葉で人に伝える力が、スポーツのチームプレイの連携を図る際のやり取りに役立つことや、道徳の授業で学んだ人への思いやりの心が、楽器で優しいメロディーを奏でることにつながるなど、などが挙げられます。これらのことは、当然バラバラに学びます。それぞれが皆さんの中でどうつながるのかは、誰にもわかりません。だからこそ広く学ぶ必要があるのです。皆さんが深く、そして広く学ぶ姿を期待しています。

学校教育目標の二つ目は、「豊かな心情をもち、積極的に協力し合う生徒」です。皆さんは、「価値観」という言葉を聞いたことがあると思います。「価値観」をやさしく言い換えると、それぞれの人が自分の中で大切にしているものや考え方となります。外の世界の価値観は本当に多様であり、いろいろなものの考え方があります。これから広い世界に出ていく皆さんは、自分とは全く違う価値観をもった人たちと協力し、共に物事に取り組む力を付けることが必要です。それには、他を受け入れるやさしい心をもち、互いを理解することが必要です。多くの人たちと、しっかりと協力できる力を、中学校生活の中で身に付けてほしいと思っています。

三つ目は「たくましい体をつくる生徒」です。たくましい体はどのような活動にするにしても、その土台となるものです。「たくましい体」というと、「力強い体」というイメージをもつかもかもしれませんが、そうではなく、ここでは「健やかな体」を指します。運動に力を入れる、食事の内容に気を遣う、早寝早起きを心掛ける、朝食を必ず食べる、といったことを毎日継続することが大切です。自分の体をいたわり、しっかりと成長させる意識をもってください。

以上3つの学校教育目標について話をしました。すべては難しいかもしれませんが、できることからよいので取り組んでみてください。そして、その取組を周りの人に話してみてください。きっといいアドバイスがもらえるはずです。学校教育目標は教室にも掲示してあります。たまに眺めて、自分の取組を振り返ってみてください。

保護者の皆様、お子様のご入学心よりお祝い申し上げます。予想を超える速さで社会が変化するこの時代において、次世代を担う子供たちの育成を、手を携えて行わなければなりません。教職員一同、お子様の教育に全力を尽くしてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが新入生の皆さんの中学校生活が希望に満ちあふれたものとなることを祈念して、入学式の式辞といたします。

よろしくお願ひします…本校に着任した教職員より

杉田 勝 (校長 南が丘中学校より)

このたび、同じ南区の南が丘中学校から参りました、杉田 勝と申します。伝統ある澄川中学校で働けることを大変うれしく思っています。この学校の第一印象は、空が広いことです。校舎から外を見ると、どの方角を見てもとても空が広く見え、とても良い気持ちになります。生徒の皆さんの健やかな成長のため、保護者や地域の皆様とともに充実した学校教育を進めていけるよう努めてまいります。教職員一同どうぞよろしくお願ひいたします。

齋藤 史生 (国語科 平岡中学校より)

清田区の平岡中学校から転勤してまいりました。8年ぶりの異動となり、若干の緊張を感じつつ、初めての南区勤務に新鮮な気持ちで着任しました。気持ちも新たに、「出会い」や「縁」を大切にしながら、保護者や地域の皆様、本校の職員とともに、子どもたちの健やかな成長を見守り、応援していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

北市 紗也香 (国語科 真栄中学校より)

清田区の真栄中学校から参りました。3学年に所属し、教科は国語です。車の運転が苦手で、毎日の通勤は緊張感を強いられそうですが、明るく素直な生徒のみなさんに会えることを励みに通勤したいと思います。卒業まであと1年の3年生とは、1日でも早く打ち解けられたらと思います。最高の卒業式を迎えるために、行事では思い切り楽しみ、一日一日を大切に過ごしたいです。よろしくお願ひいたします。

佐藤 勇一郎 (社会科 山鼻中学校より)

歴史ある澄川中学校に赴任し、身が引きしまる気分です。初めて校舎に入った時に、校内のとても素敵な標語を目にしました。「すみかわ」の文字を使った、あいうえお作文です。「す」(すすんで)、「み」(みんなに)、「か」(かおをみて)、「わ」(わらって)となっていて、明るい学校生活の様子が伝わってくるようでした。思いやりをもって生活し、協力して積極的に物事に取り組むことで、学校生活はより楽しいものになると思います。一緒に頑張りましょう。保護者の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

徳山 直樹 (時間講師 西岡中学校より)

西岡中学校より参りました。2、3年生の理科の授業を担当いたします。保護者の皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

吉田 啓太郎 (社会科 新採用)

教科は「社会科」で部活動は「サッカー部」を担当いたします。分からないことだらけで御迷惑をおかけする場面もあるかとは思いますが、生徒・保護者の皆さんが安心した学校生活を送れるよう精一杯頑張ります。澄川地区のこともわからないので皆さんぜひ教えてください。よろしくお願ひいたします。

三澤 美和 (数学科 新採用)

1学年所属で教科は数学です。部活動はソフトテニス部の顧問を務めます。3月まで道南で生活していたため、札幌のことはまだまだ知らないことばかりです。皆さんと様々な経験を重ねて一緒に学びを深めていきたいと思っています。生徒の心身の成長を全力でサポートさせていただきます。そして、充実した学校生活を送れるように努めていきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

坂本 健 (英語科 平岡中学校より)

このたび、縁がありまして澄川中学校に着任しました。幼少の頃に生まれ育った南区なので、この地域には懐かしさを感じています。そして生徒たちとの新しい出会いにも感謝しています。澄川中での生活を通して成長していく生徒たちの笑顔が少しでも多く見られるように、共に生活を送っていききたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

村上 丈弥 (保健体育科 手稲東中学校より)

このたび、西区の手稲東中学校より着任しました。子供たちが毎日笑顔で登校し、安心して学べる環境づくりに、全力を尽くしていきたいと思ひます。保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合いながら、子供たちの成長を支えてまいりたいと考えております。学生時代にはバレーボール、ハンドボール部でしたので、体力を生かして頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

多久島貴久子 (校務助手 栄東小学校より)

校務助手の仕事についてから中学校勤務は初めてです。新しい環境に新鮮な気持ちです。新一年生のような気持ちで校門をくぐって参りました。一日も早く業務に慣れて澄川中になじんでいけたらと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。